



UNWTO Regional Support Office for Asia and the Pacific
国連世界観光機関駐日事務所

2017年11月29日

国連世界観光機関（UNWTO）
世界観光指標（World Tourism Barometer）
2017年10月号について

本報道発表の原文（英語）は、下記リンクにてご覧いただけます。
（抄録（無償）及び全文（有償）をご覧いただけます。）

<http://mkt.unwto.org/barometer>

PR No.: PR 17118

2017年11月6日（マドリッド）

和訳

記録的な一年に向かって国際観光は順調に展開

国際観光需要は北半球における国際観光の夏期ハイシーズン間に力強さを維持し、最新のUNWTO観光指標によると7月及び8月の国際観光客到着数は初めて3億人を超えた。多くのデスティネーションで2桁成長が報告され、特に地中海のデスティネーションで著しく増加した。

2017年1～8月の間、世界のデスティネーションは9億100万人の国際観光客到着数(一泊以上の訪問者)を迎え、2016年の同期比で7%増の5,600万人となり、前年を大きく上回った。残りの数カ月の楽観的な見通しとともに、2017年は国際観光にとって8年連続で堅調な成長を維持する年になると見込まれる。

またこの結果は近年の安全面の課題により苦しんだデスティネーションからの回復と相まって、多くのデスティネーションにおける持続的な成長を反映している。

UNWTO 地域別では、アフリカ(+9%)とヨーロッパ(+8%)の成長が力強く、これにアジア・太平洋(+6%)、中東(+5%)、米州(+3%)がこれに続いた。UNWTO 信頼指数(UNWTO Confidence Index)調査によると、世界の専門家は 5~8 月の間を前向きに評価し 2017 年の最後の 4 カ月についても上昇傾向が続くと予測している。

UNWTO タレブ・リファイ事務局長がワールドトラベルマート(WTM)の開催を目前に「観光は主要な経済の原動力であり、かつ雇用を創出するツールとして、世界の多くの人々の生活の向上に貢献している」と述べた。

また「持続可能な観光国際年が終わりとなるなかで、2017 年以降も、責任ある持続可能な方法で観光をマネジメントしていく方策についてよく考えなければならない。観光によりもたらされる社会・経済的恩恵を最大化させながら、受入れ地域及び環境への悪影響を最小限に抑えることが私たちの取組の重要事項であることは今後も変わらない。政策立案者、企業、旅行者の全てが、この共通の目的を持って取組んでいかなければならない」と付け加えた。

地域別実績

ヨーロッパ(+8%)の国際観光客到着数は南・地中海ヨーロッパ(+12%)及び西ヨーロッパ(+7%)の両方で回復が見られたが、これは 2016 年の低成長に続くものである。1~8 月の到着数は北ヨーロッパでは 6%増となり、中央・東ヨーロッパは 4%増となった。

北アフリカ(+15%)の力強い回復及びサハラ以南地域(+5%)の堅調な伸びにより、アフリカ(+9%)は全ての 5 地域のなかで最も急成長を記録した地域となった。

南アジア(+10%)はアジア・太平洋(+6%)の伸びを牽引し、これに東南アジア(+8%)、オセアニア(+7%)が続いた。北東アジア(+3%)の結果にはかなりののばらつきがみられた。

米州(+3%)は南アメリカ(+7%)、そして中央アメリカとカリブ海(それぞれ +4%)に牽引され、ほとんどのデスティネーションで前向きな結果を維持した。

中東(+5%)の結果は、一部のデスティネーションにおいて前年のマイナス成長から力強く回復したが、他のデスティネーションにおいては 8 月までマイナスを記録しており、複雑な結果を示している。

主要なソースマーケットである力強いアウトバウンド需要： ロシアとブラジルからの回復

世界のデスティネーションにおけるインバウンドの成長は、主要なソースマーケットからの力強いアウトバウンド需要により牽引された。

国際観光支出の上位 10 カ国では中国 (+19%)、韓国(+12%)、米国(+8%)、カナダ(+7%)の成長が著しい。またドイツ、英国、オーストラリア、イタリア、香港（中国）では 3~5%の成長となったが、フランスは 1%増と緩やかな成長をみせた。

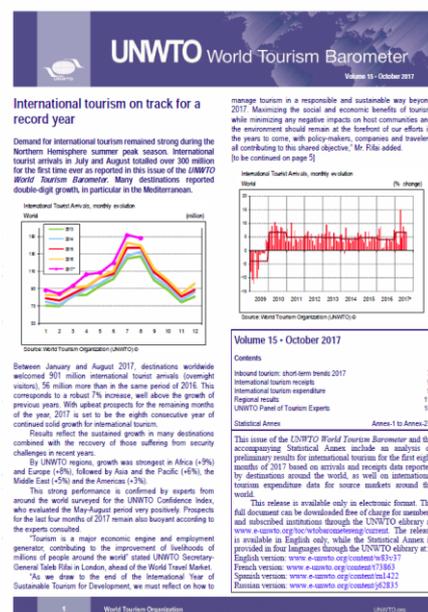
ソースマーケット第 10 位以下で特筆すべきことは、国際観光支出において数年間の減少を示したロシア(+27%)とブラジル(+35%)が顕著に回復したことである。

本データは暫定値であり、今後変更することがあります。包括的なデータは UNWTO 世界観光指標の最新号に掲載しています。

関連リンク：

UNWTO 世界観光指標（ダウンロードはこちらから）

<http://mkt.unwto.org/barometer>



Tourism: growth is not the enemy; it's how we manage it that counts

<http://media.unwto.org/press-release/2017-08-15/tourism-growth-not-enemy-it-s-how-we-manage-it-counts>

UNWTO Tourism Highlights 2017

<http://mkt.unwto.org/publication/unwto-tourism-highlights>

Infograph

<http://media.unwto.org/content/infographics>

○UNWTO World Tourism Barometer (UNWTO 世界観光指標「バロメーター」)とは

UNWTO 世界観光指標（「バロメーター」）は最新の世界の観光動向を示す統計指標で、UNWTO 本部から、年 6 回を目処に公表されます。国連世界観光機関駐日事務所では、本部の公表にあわせてタイムリーに情報提供しています。

○国連世界観光機関（UNWTO）について

UNWTO は、1975年1月に観光に関する国際機関として設立され、2003年に国連の専門機関に移行した観光に関する世界最大の国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通じた貧困削減や開発の推進等を支援しています。

国連世界観光機関駐日事務所は、UNWTO 唯一の地域事務所として、1995年に設立され、2012年12月に奈良へ移転しました。同事務所ではアジア太平洋地域の交流促進を図り、観光を通じた経済発展や国際相互理解の増進を図るために、国際会議、セミナー、シンポジウムの開催や調査研究業務を行っています。

お問い合わせについて

(メディア専用窓口)

UNWTO 本部 コミュニケーションプログラム

E-mail: media1@unwto.org

※UNWTO 本部へ直接、英語でお問合せください。

英語での質問の方法等のお問合せは、

国連世界観光機関駐日事務所にお問合せ下さい。

(一般受付)

国連世界観光機関駐日事務所

(一般財団法人アジア太平洋観光交流センター)

担当：吉田、村田

電話：0742-30-3880 Fax：0742-30-3883

E-mail: info@unwto-ap.org